

<令和6年度 南山幼稚園 自己評価結果報告書>

幼稚園では、港区のスタンダードを使用し幼稚園運営、教育内容指導、安心安全、その他という項目で評価を行っている。南山幼稚園では、毎年大きな行事が済んだ12月に実施している。

今年度は、保護者は、在籍62名中55名、学校運営協議会委員は6名の回答が得られた。(2月3日現在)

結果の概要は以下のとおりです。

- ① 幼稚園運営の項目：A（達成している）B（概ね達成している）という評価を多くいただいた。しかしながらC（あまり達成していない）という評価があり、E（分からない）という評価もあった。送り迎えが少ない保護者が回答したとしても、幼稚園運営に関して関心を持ち、御理解いただき達成できるよう力を尽くしたい。

幼稚園として毎日顔を合わせて関わっていく生活の中で、互いに信頼関係が気付けるように努めるとともに、幼稚園での様子を教育的な意味づけ（成長した姿）とともに知らせていく。

これらの事柄でE（分からない）と回答した方々が数名いるという現状では、幼稚園側からの発信方法をより工夫し、伝えるための努力をしていく。情報量が多い保護者会や学級懇談会への出席がない場合、（分からない）につながらないように丁寧にフォローしていく。

未就園児の会や地域との交流、小学校や中学校との交流は、90周年を迎えた年でもあったため、積極的に関わった結果、昨年度より内容が充実し子どもたちの豊かな経験につながった。地域に飾られる七夕の短冊は、来年も同様に行われるため、3,4歳児にとってうれしい体験となる。園児の入園につながる未就園児の会は、園児との交流を増やし、楽しさが伝わる内容になるように検討する。また、広報活動による勧誘を増やしていく。

- ② 教育内容指導の項目：参観や保育参加、行事での姿をご覧いただきA（達成している）B（概ね達成している）という評価を多くいただいた。

園内研究に関することは、昨年度より評価が若干下がった。教育内容に関わることでのE（分からない）は、外国籍の保護者からの回答が多い。

今年度は、ドキュメンテーションや学級だよりの配信回数が昨年度より少なかったことが教育内容の理解につながっていないと考える。降園前の伝達には時間に限りがあるため、様子を細かく知ることや幼児の姿に対し教育的な意義を添えることが十分ではないため、改善していく。

幼児の姿で心配や不安なところは、十分時間を取り話を伝えていく姿勢を今後も伝えていく。サポート保育への参加やや迎えが保護者ではない幼児に対しては、特に気を付けて様子を伝えていく。外国籍の幼児の保護者が遠慮することがないように、教員側から声を掛けていくとともに、NTがいることでの安心感ももてるようにしていく。

③安心、安全の項目：(19)「施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行なっている」の項目とその他の項目では、A（達成している）B（概ね達成している）という評価を多くいただきましたが、E（分からない）もありました。

教職員が、日常的に安全に対する強い意識をもち、施設内、遊具を見ていく目を養っていくとともに、整理整頓、清潔な環境を保つことに力を注いでいく。

幼児の避難訓練は、地震、火災、不審者、Jアラート等を様々な想定で行うとともに、回数を重ねることで自分自身で考えて行動する態度を育成しています。安全に気を付け、自分の身は自分守ることを幼児なりに身に付けていけるように、日頃の安全指導を含め指導を重ねているため、その様子を参観できることも考えていく。

<全体を通して>

*全体的に（分からない）という評価となる学校運営協議会委員の方に向けて、園だよりの他、様子が分かる資料の送付、いつでも来園し参観ができる体制であることを周知する。

*アンケートの回答がC以下の場合、その後にある個人面談で詳細を聞いている。その場合、「父親が答えているため・・・」という返答になることが多い。父親まで教育内容が伝わるようにする手段を考えることを視野に入れ、今後の周知の方法は、丁寧にしていく必要がある。特に配信をしたときには、分かるようにする。

*園児獲得に向けて、幼稚園の存在感のアピールや未就園児の会の活動については、地域コーディネーターの活動の中に大きく位置付ける。活動の計画を立て実施する。

*道徳性に関わること、人権にかかわることなど、活動をしたということだけでは伝わらない事柄では、活動の意味をしっかりと伝えていく。降園時のホワイトボードだけではその日だけの知らせになるため、長い間伝えていくような方法（掲示など）を取る。

<来年度に向けて課題となること>

○校庭の芝生化工事が予定されている。

詳細はまだ未定ですが、運動遊びの確保を考えていきます。いろいろな場を工夫して使い、のびのびと体を動かすことを重視していきます。秋の親子運動会は、小学校体育館をお借りする予定。

○4歳児学級の幼児数が少ないことを考慮し、教育活動、学級経営を考える。

他学年との交流、他の施設との交流等、集団で行う遊びの経験の積み重ね方を考えていく。5歳児学級になることの見直しを含め、考えていく。

○教育内容の周知方法を事前に計画を立て行う。

特に学級だより、ドキュメンテーションは、計画的に行わないと実施できずに終わってしまう。
また、その他の教育内容に対しての周知を月の予定、週の予定の中に入れていく。

○港区重点課題

下記の3点について推進していく。

- ① 国際理解教育の充実
言語) 英語遊び、世界の絵本との出会い
共生) 英語を活用した創作活動
伝統) 昔遊び、創意ある教育活動、学校2020レガシー
- ② ICTを活用し学びの充実
- ③ 基礎・活用力の習得
子どもの知的好奇心を高め、主体的に学習に取り組む姿勢を育むとともに
個に応じた指導の充実を図り、(学力の向上、論理的思考力) 判断力、表現力の育成に取り組む。 →すくわくプログラムの充実へ

令和6年度南山幼稚園学校関係者評価結果報告書

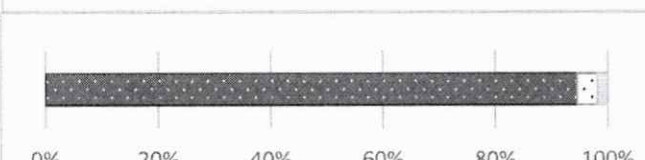
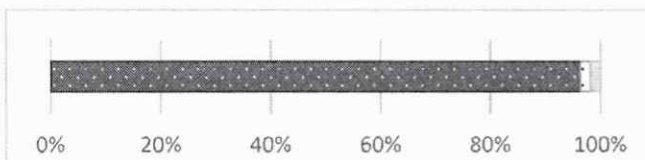
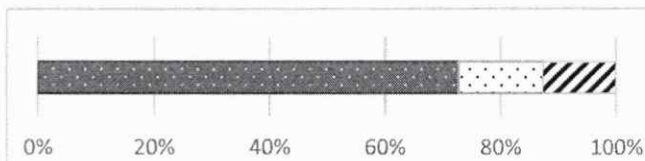
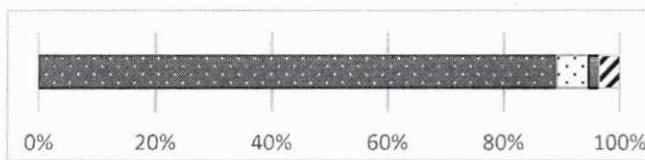
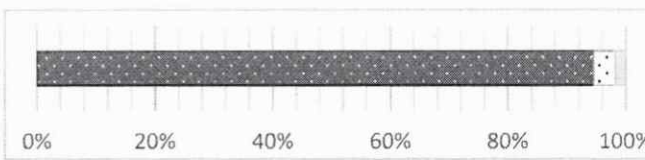
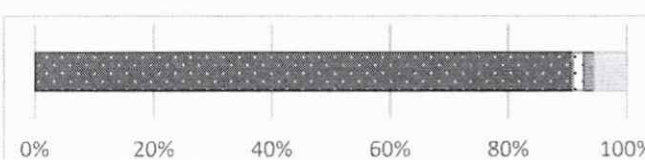
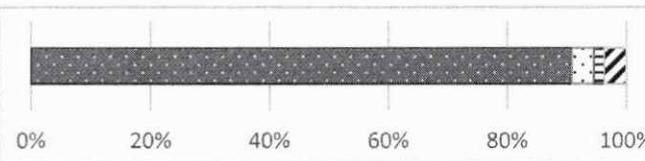
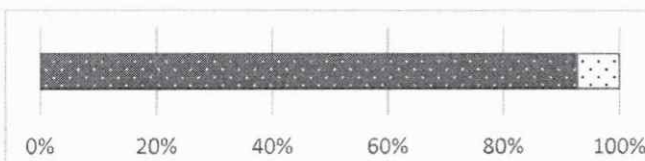
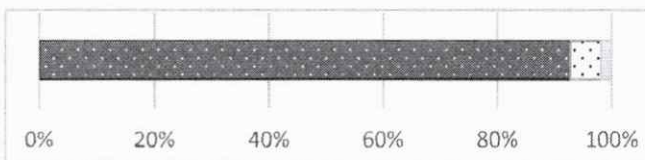
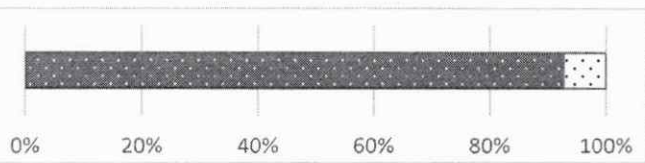
集計表
評価基準

回答者 55名

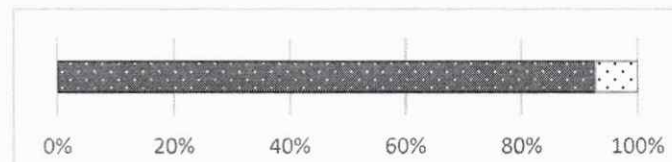
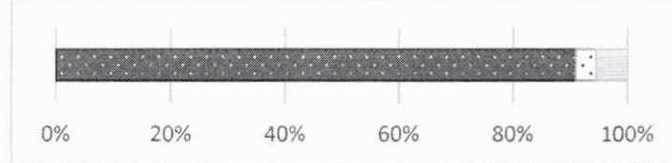
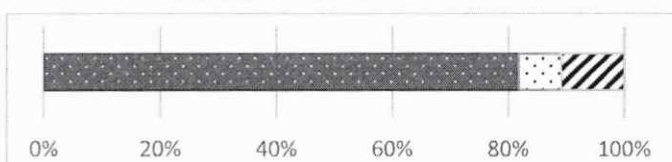
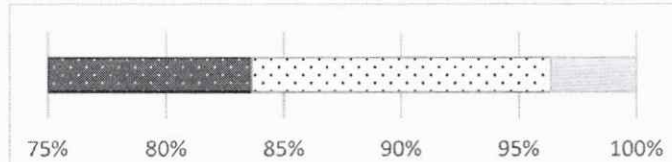
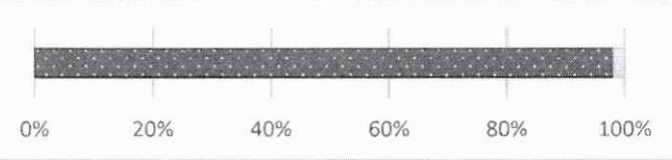
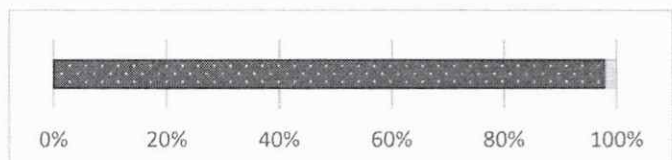
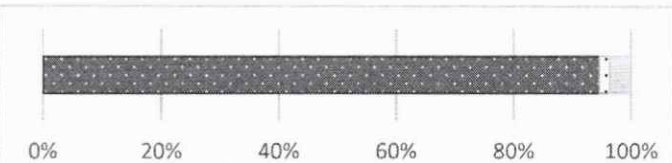
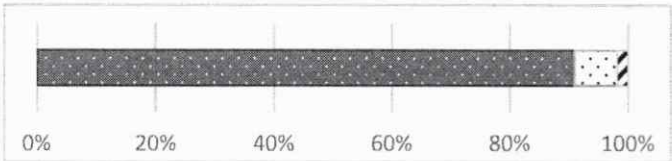
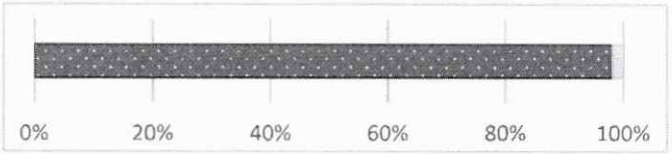
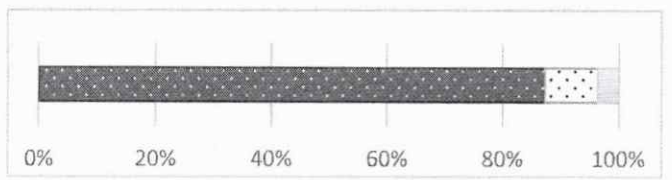
保護者47名 学校運営協議会委員6名

A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない E:わからない

大項目	小項目	評価	1	割合
幼稚園 運営	(1) 幼稚園経営計画、経営方針が分かりやすい。	A	49	89%
		B	4	7%
		C	2	4%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(2) 園だより、学年だより、ホームページなどの情報で幼稚園の様子がよく分かる。	A	51	93%
		B	3	5%
		C	0	0%
		D	0	0%
		E	1	2%
	(3) 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	A	51	93%
		B	4	7%
		C	0	0%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(4) 教職員は、PTAや地域の活動に協力的である。	A	50	91%
		B	2	4%
		C	1	2%
		D	0	0%
		E	2	4%
	(5) 幼稚園は、PTA活動や、保護者の活動の場を大切にしている。	A	50	91%
		B	1	2%
		C	1	2%
		D	0	0%
		E	3	5%
	(6) 保護者や地域の協力を得て子どもが感動する体験を積み重ねている。	A	52	95%
		B	2	4%
		C	0	0%
D		0	0%	
E		1	2%	
(7) 地域の小学校や中学校の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。	A	49	89%	
	B	3	5%	
	C	0	0%	
	D	1	2%	
	E	2	4%	
(8) 子育て支援のための未就園児の活動に積極的に取り組んでいる。	A	40	73%	
	B	8	15%	
	C	0	0%	
	D	0	0%	
	E	7	13%	
(9) 子どもが自分から人や物などの環境にかかわり、様々な体験を通して学ぶ「遊び」を大切にした教育を推進している。	A	53	96%	
	B	1	2%	
	C	0	0%	
	D	0	0%	
	E	1	2%	
(10) 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にした学級づくりをしている。	A	50	91%	
	B	4	7%	
	C	0	0%	
	D	0	0%	
	E	1	2%	
(11) 子どもが十分に体を動かして満足感が得られるような体験ができるようにしている。	A	52	95%	
	B	2	4%	
	C	0	0%	
	D	0	0%	
	E	1	2%	



教育内容	(12)	集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている。	A	48	87%
			B	5	9%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	2	4%
	(13)	子どもが生き物や植物等の自然とかかわる活動を充実させている。	A	54	98%
			B	0	0%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	1	2%
	(14)	小学校への就学を見通した教育内容として聞くこと話すこと、友達とかかわり等を大切にしている。	A	50	91%
			B	4	7%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	1	2%
	(15)	異年齢の育ち合いや関わり合いを大切にしている。	A	52	95%
			B	1	2%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	2	4%
(16)	様々な行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿やその成長が感じられる。	A	54	98%	
		B	0	0%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	1	2%	
(17)	園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している。	A	49	89%	
		B	3	5%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	3	5%	
安心・安全	(18)	幼稚園内や園庭の清掃など環境整備が行きとどいている。	A	46	84%
			B	7	13%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	2	4%
	(19)	施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行っている。	A	45	82%
			B	4	7%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	6	11%
	(20)	子どもたちが安全に生活できるよう、安全指導、避難訓練、不審者対応等、安全・防災・防犯に関する取組を十分に行っている。	A	50	91%
			B	2	4%
C			0	0%	
D			0	0%	
E			3	5%	
その他	(21)	味噌造りや小学校交流活動など、特色ある教育活動を推進している。	A	51	93%
			B	4	7%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	0	0%
自由意見					



令和6年度 南山幼稚園学校関係者評価 自由意見

*幼稚園からの回答

<5歳児>

○たくさんのご準備をいただき、日々の保育が行われていることに感謝します。お陰様で娘は幼稚園が大好きで毎日とても楽しみに通っております。

○先生やお友達との関わりや幼稚園での様々な活動の中で培った経験から、子どもがあるきっかけで探究して見たり、以前は親に頼っていたことを自分でやってみることも増えてきたように思います。また、幼稚園で子どもが楽しく活動できる場をつくっていただきありがとうございます。

○のびのびと学び、異年齢や小学校との交流など南山幼稚園ならではの環境を活かした教育がなされていると感じます。先生方には、いつも助けられています。

○27名もいる中、一人一人をしっかり見ていただき感謝しかありません。いつもありがとうございます。

●Xでの活動(8)となっているが、Xでの活動を知らなかったです。

*いろいろな方法で幼児の姿を知ることが出来るように努めています。今後も楽しみにできるようにお知らせいたします。

○教職員の皆様は、大変熱意のある方が多く、子供を安心して預けることができる園だと感じております。コドモンを利用した情報発信も大変わかりやすく充実しており、良い運営がなされていると感じております。

○年長になってから特に毎日の登園を楽しみになるようになりました。園での色々な体験(運動会や人形劇、遠足でのプラネタリウム)をもとに子ども達で工作して遊びに発展したりと本当に色々なことを遊びから吸収しているのが分かります。延長保育を利用させていただいており、子どももとても楽しく過ごしているようです。可能であれば屋外(園庭や遊戯室)などで体をうごかせると更に良いかな?と思いました。あと、ダンスの先生が大好きでダンスが好きになったようです。色々な経験の機会をくださりありがとうございます。

*サポート保育の活動の仕方は、参加人数や学年等を配慮して遊戯室で行う場合もあります。年度の終わりに1年間の活動を振り返り改善する際に「体を動かす機会」として検討いたします。

○いつもありがとうございます。

○途中からの急な入園のお願いに対して、園長先生や担任の先生も非常に親切で柔軟な対応をして頂いて大変感謝しています。子供にとっても、日本の入国は初めての経験で非常に良い教育をして頂けると思います。ありがとうございます。

OFantastic Kindergarden, Amez ing, teachers and
lovely Community.

OMORE FOCUS SHOULD BE GIVEN TO THE INCLUSION
OF STUDENTS WITH INTERNATIONAL NON-JAPANESE
BACKGROUND.

THE CHILDREN SHOULD FEEL THEY ARE ACCEPTED BY
THEIR JAPANESE FELLOWS.

*海外からの転入の幼児については、保護者、幼児ともに丁寧に対応し、少しでも不安がなくなるように
する。該当の保護者とは、面談を繰り返しながら幼児の様子を伝え、不安はなくなったということだ
が、直接英語で伝えることが大きく安心感につながっていることが分かった。

<4歳児>

○幼稚園での生活を通じて、子どもも私自身も地域の一員としての意識や愛着が自然と芽生えてきたよ
うに感じます。毎日楽しそうに通園しています。いつも温かく見守り、御指導いただいている先生方
には、心から感謝しております。

○保護者会等で園長先生が園での様子や保育のねらいについてお話し、説明して下さい一人一人を大切
に、丁寧な保育をいただいている事に心から感謝しております。朝の園長先生のお話し(遅刻ぎみ
ですが・・・間に合えるよう頑張ります)や帰りの担任の先生からのお話も毎日楽しみになっておりま
す。

○優しい先生方のもとで、本当にのびのびと明るく育てているなぁと感謝でいっぱいです。幼児期のあ
たたかい時間は、生きる力の源だと思うので、南山幼稚園に入る事ができて本当によかったです！

○入園してから毎日楽しく幼稚園に通っています。ばら組になり、お友達とのやりとりを話してくれる
ようになり、女の子同士のいろいろあったりするようですが、柔軟に楽しく過ごせているように感じ
ています。英語に触れ合い、自然に触れ合いよい環境で満足できています。

○Xの配信が増えてきていて、子どもの様子が知れてうれしいです。

○Iam very happy with Nanzan Kindergarten activities, principale and teachers.
Thank you all for making our children's life better and cheerful.

○We are so Happy about The Experience our child is receiving at Nanzan.
The teachers are incredible.

We can see how hard they work and how mach the care, especially with
so many international students. Great!

<3歳児>

- いつも園児達に全力で向き合ってくださいたり、お忙しい中書類等を作り保護者に配布していただき感謝しています。
- 毎日、すべての先生からたくさんの愛情を360度から受け、本当に楽しく幸せいっぱいの中でたくさんの事を学んでいる姿に、南山幼稚園で良かったとしみじみ感じています。色々な事に対して安心してお任せできる園でいてくださりありがとうございます。
- 幼稚園で工作を沢山してくださるので、家でも〇〇が自分でこれを作りたい！と言って考えながら小作することが増えました！ありがとうございます。りんご組は、人数がとても少ないので、上の学年のおにいさん、おねえさん達との交流も保育の中で増やしていただけると嬉しいです。
- 毎日いろんな事を幼稚園で吸収して成長している姿に嬉しく思います。家ではなかなかできない事や都会のど真ん中とは思えないような事も体験させてくれるので、たまに驚きつつもとても感謝しております。先生方も親子共々あたたかく見守ってくれ、安心して頂けています。
- クラスの人数が少ない中で、大変良く運営いただいていると感じております。教職員は熱心かつ丁寧な方ばかりで大変恵まれた園だと考えております。

<学校運営協議会委員>

- いつも地域行事にご協力いただき、ありがとうございます。
- 提出遅れ 申し訳ありません。園だよりを通しての評価です。直接見聞きできなかった項目は、評価していません。子どもたちの特に自然と関わる活動については、いつも感動しております。
- 90周年のお祝いの成功おめでとうございます。これからも「南山らしさ」を大事に子供たちのために保護者の協力、地域の方の協力を得て先生たちが無理のないようにがんばって下さい。
- 地域との繋がりや季節ごとの特色や行事を大切に、今の年齢に必要なこと、その先の小学校に続く指導をいただける大変貴重なまちの幼稚園であると感じます。
100周年に向けて南山幼稚園のたくさんのすばらしいところが続きますようお祈り申し上げます。

令和6年度 幼児向けアンケート 結果報告書

南山幼稚園では、今年度推進した「国際理解教育の推進」と「ICTを活用した学びの充実」について、保護者から幼児に聞く形でアンケートを実施した。

アンケートの内容

1. (ばら組、さくら組のみ)

毎月の誕生会では、いろいろな国の旗、国の様子、食べ物、子どもたちがしている遊び、言葉などを 知ってもらいました。

Q. あなたは、いろいろな国のことを知り、どう思いましたか？

- おもしろかった、よかった、たのしかった
- あまりそう思わない
- わからない

Q. あなたは、世界のいろいろな国を知り、どう思いましたか

(行ってみたい、その国の人と話をしたい、もっと知りたい、友達になりたい、何とも思わない、分からない など 自由に話したことを書いてください)

2. (全学級) ネイティブティーチャーの先生との時間について聞きます。

Q. あなたは、幼稚園で英語で話すこと、ゲームや歌をすることをどう思いますか

- 楽しい、もっとやってみたい
- あまりそう思わない
- わからない

3. (全学級) 幼稚園の遊戯室に大きな白い機械があって、テレビのように何かが写ったり、大きな写真が見られたりしたことを覚えていますか？ ※大きな白い機械とは、大型プロジェクターのことです)

Q. それらを見てどう思いましたか

- 見ておもしろかった、よかった、楽しかった
- あまりそう思わなかった
- わからない

Q. この機械は、今ここにはないものが見られます。また、小さくてわかりづらいものも大きくして見る事が出来ます。

あなたは、この機械で何を見てみたいですか

(行ったことがないところ、見たことがない生き物、触ったら危ないものを近くで見たい など 自由に話したことを書いてください)

アンケートの結果

幼児 55人対象

質問	りんご 7	ばら 21	さくら 27
1 よかった		21	24
あまり・・		1	0
わからない		0	3
2 楽しい	6	20	24
あまり・・	0	0	1
わからない	1	1	2
3 おもしろ	5	16	25
あまり・・	0	0	1
わからない	2	4	1

<記述欄>

1 いろいろな国について

4 歳児ばら組

- ・楽しかった、いろいろなところに行ってみたい
- ・いろんな国の旗が見れてすごくきれいだと思った。
- ・イギリスの食べ物を食べたいと思った（ハンバーグとかチーズケーキ）
- ・オーストラリアに行きたいと思った
- ・楽しかったです。
- ・ I liked learning about countries.
- ・実際にその国に行ってみたくなった
- ・面白かった
- ・たのしかった。わくわくした。
- ・他の国の遊びに興味があった。
- ・他の国の子供の遊びを見て楽しかった。
- ・たのしいとおもった。
- ・おもしろくなかった。
- ・よくわからない。
- ・行きたいと思った (3)
- ・見たことある旗があった

5 歳児さくら組

- ・たべものがおいしそうだった
- ・ I want to visit.
- ・面白かった
- ・嬉しかった。シンガポールに行ってシンガポールのお米を食べてみたいと思った
- ・もっといろいろな国を知りたいと思った。
- ・いろんな国に行ってみみたいと思った。
- ・家でも国旗ゲームを楽しんだ。まだ行っていない国や知らない世界があるし、色々行ってみたい。

- ・その国に行ってみたくになります。各国の人々が仲良く末永く地球で暮らせることを祈ります。
- ・いろいろな国を覚えられて嬉しかった。
- ・友達になりたい (3)
- ・アメリカで遊びたいと思った
- ・わからない
- ・楽しい!
- ・飛行機に乗って遠い国に行きたい
- ・英語をもっと勉強していろいろな国の人とお話したい
- ・行ってみたい (2)
- ・他の国のことは、おもしろかった
- ・親戚からお土産をもらったから、韓国のことも知りたい
(自国以外の国があり文化が異なることを理解しているようです)
- ・いろいろな国にいろいろな文化があり、色々な人がいます。より世界の広さと面白さを探りたくなりました。
- ・いろいろな食べ物を食べてみたい
- ・外国に行くのは大好き

3 大型プロジェクターを使って見てみたいもの

4 歳児ばら組

- ・蛍、コガネムシ、きらきら光っている羽を見てみたい (虫の観察がしたいよです)
- ・かまきり
- ・人よりも大きい鳥が見たい
- ・幼稚園のイベントで撮った写真など
- ・Y o u T o b e
- ・映画が見たい
- ・虫とロボット掃除機
- ・宇宙
- ・しんかんせん (好きだから)
- ・おもちゃの船 (本物みたいに見えるかもしれないから)
- ・虫についていろいろと見てみたい 83)
- ・Animals and fishes and flowers.
- ・いろいろな国のごはん

5 歳児さくら組

- ・カメレオンなど見たことのない生き物をみてみたい。
- ・フランスの国のことを見てみたい
- ・トムとジェリー
- ・はたらく細胞がみたい
- ・いろいろな国のどんなご飯を食べているのか、挨拶や言葉をどのように話しているのか見てみたいを思った。
- ・I want to see children speaking Japanese and English.
- ・映画、トムとジェリー、スポーツ、虫の動画を大きく拡大して見てみたい。

- ・皆一緒に楽しめる番組が見たいです。
- ・あり、ダンゴムシ
- ・アリなど小さい虫
- ・アニメ 映画のように見える
- ・葉っぱを大きくして見たい、植物の育つ様子が見たい
- ・ポケモン
- ・小さいものを見てみたい
- ・マイプ（恐竜）が見たい
- ・小さいドングリやお花
- ・ちょうちょ
- ・きれいな花
- ・茶色いレアなトカゲ
- ・ゾウが見たい、キリンの子どもが見たい、カバの子どもが見たい
- ・バイ菌（いいバイ菌と悪いバイ菌）
- ・むしのなか（心臓、心臓の中）

3 歳児りんご組

- ・英語、ダンス（みんなでプリンバンバンポンを見たい）
- ・アンパンマン、黒へび
- ・カマキリの怖いところを見たい

結果を受けて

- 国際理解教育の推進として園児の母国についての紹介をした。幼児は自分が知っていることとは異なる風景や食べ物、言葉や文化（遊び）に対し興味・関心をもつことができた。回数を重ねるにつれ予想したり、思ったことを表したりする積極的な態度も見られ、楽しみにする姿が見られた。その姿から、4 歳児は、その場で楽しんでいるが、5 歳児は、その先のことを考えて表すことが出来ていた。多様であることと親しみや興味関心といったねらいは、ほぼ達成できたと思われる。誕生会という場で、計画的、継続的に取り入れたことも効果につながった。
- ネイティブティーチャーが幼児の生活に入り、英語が身近になったことが海外に目を向けることに確かにつながっている。
- ICT機器で何をするのか・・・という題材のヒントを幼児から出た考えを参考にしていく。虫や花があげられたことは、自然との関わりを楽しんでいる幼児の姿を反映している。ICT機器が幼児にとって身近になるように、さらに使い方のバリエーションを知ることが大切と考える。